

上越ケーブルビジョン FM みょうこう
令和5年度
第2回放送番組審議会 議事録

開催年月日 令和6年2月20日(火) 14:00~15:00

開催場所 上越ケーブルビジョン本社

出席者 委員数5名 出席委員数5名

審議委員 松屋 徹 委員長
鈴木 陽一 副委員長
保坂 一八 委員
高橋 朋美 委員
柴野 美佐代 委員

JCV メディアセンター担当取締役・部長 沢田真紀
メディアセンター課長代理 鶴見幸恵
メディアセンター 田原麻衣子

1 開会

2 挨拶 上越ケーブルビジョン 担当取締役部長 沢田真紀

3 議題

- (1) 1月2日 地震関連の緊急放送について
- (2) その他
 - (a) あの頃青春グラフィティ公開生放送について
 - (b) 高田城址公観桜会特番について

4 議事の概要

- (1) 地震関連の緊急放送について
 - (事務局) 弊社で放送した地震関連の緊急放送について説明します。
 - (a) 1月2日緊急放送
概要
16:35~16:45にかけてテレビ・ラジオ同時生放送。
2日時点での被害状況のまとめや、生活情報を伝えた。

5 審議内容

- (a) 1月2日緊急放送
 - ① (審議委員) ありがたい放送、落ち着いた口調で、しっかりと話してもらってわかりやすかった。 いざという時どういう避難をするのか、平日や土日で行動パターンも違うので改めて考える機会になった。
 - ② (審議委員) 実際、近所の一人暮らしの高齢者に避難の声掛けをする人もいたが、アナウンサーからの呼びかけで気づいた人もいないのではないか。

- ③（審議委員） 映像が見えなくても、状況がイメージできるのがラジオの強みだと改めて感じた。
- ④（審議委員） 津波への対応には、地域によって温度差があると感じた。
山間部に住んでいると、土砂崩れや雪崩の方が気にかかった。
- ⑤（事務局） 緊急放送の振り返りを各関係機関とも行っている。
いざという時に備えて、日頃からの呼びかけを含め、体制・内容をブラッシュアップしていきたい。

（2）その他

（a）あの頃青春グラフィティ in2024 高田城址公園について

概要 3月30日（土）13:00～15:55

高田城址公園オーレンプラザから生放送。

コミュニティFMで放送している番組「あの頃青春グラフィティ」の出張生放送。

地元ゲストも登場し、上越妙高地域の魅力を全国に発信する。

- ①（審議委員） 二本木駅もスイッチバックで有名。取り上げてみてはどうか。
- ②（審議委員） なぜ公園周辺には沢山の桜があるのか、歴史的な背景を含め桜にまつわるストーリーを改めて全国に発信しても良いと思う。
- ③（事務局） 上越市、妙高市の魅力発信に繋がるようなゲストを検討している。

（b）第99回高田城址公園観桜会 特別番組について

概要 3月30日（土）10:00～11:00 JCV 本社と高田城址公園を中継で繋ぎ

桜の開花状況や会場のにぎわいなどを伝える。

テレビ・ラジオ同時生放送。

- ①（審議委員） 公園や桜の歴史を知らない人も多いと思う。
- ②（審議委員） 市民に呼びかけ、懐かしい写真などをエピソードと共に提供してもらってはどうか？
- ③（事務局） 来年の100回に繋がるような番組を検討したい。

感想

（審議委員） 廃校になった学校の校歌を同窓会で歌い、盛り上がったとの話も聞いた。閉校のタイミングではもちろんだが、昔懐かしい校歌をアーカイブするのも良さそう。

（審議委員） 行政や地域と連携すれば、廃校後でも校歌が掘り起こせるのではないかな。

（事務局） コンテンツ化できるよう検討していきたい。

9 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

- ①事務所への備え置き
- ②自社ホームページ (<https://www.jcv.co.jp/>) への掲載

10 閉会